

なごみの部屋

移送・雑務 ブログ



皆様、こんにちは。移送・雑務部です。
体調を崩しやすい時期ですが、皆様は体調を崩していませんか？
今年になって、雪が短期間で例年の約2倍くらい降り積もりました。
日常生活にも、「雪害」で支障が出てきております。
除雪や屋根の雪下ろしは、この土地に無くてはならないもので、
冬の風物詩になっております。
今回は、私達の冬の業務である屋根の雪下ろしについての報告を
させていただきます。



この先、危険！
転落恐れあり



この先、危険！
転落恐れあり



※ 必ず2人以上で作業をする。

① 雪下ろしに必要な道具を準備して荷台に積み
ます。

・はしご・長靴・防寒着・手袋・スノーダン
プ・保護具(ヘルメット)

・ロープ・命綱(必要時)・携帯電話

・スコップ・軽トラ・タオル・ドリンク

(今回は、移動が必要な場所の雪下ろしになり
ます。)

現場に到着し、はしごを屋根の側面に、設置を
して屋根に上る。

(はしごが、ふらつき転倒の恐れがあるので、下で
支える。)

③ ロープを使って道具を下から屋根に引きあげ、
作業をする前に、現状を確認してから作業を開始
する。

※ 滑り止め(アスト)の先には絶対に行かない。

④ スノーダンプを使用して、雪を下に落とす。(こ
の屋根は、こう配が無い為、命綱の使用はしていま
せんがこう配が有る時は、使用する。)

⑤ 全部の雪を下ろさないで約15~20cm位を残し、
全体を均一に下ろす。

⑥ 終了したら、道具をロープで下に下ろし、屋根
から安全にはしごで下に降り、片付けをして作業終
了です。

作業のポイント(私達が心掛ける重要ポイント)

・必ず2人以上で作業する(早期発見)

・携帯電話を所持する(応援要請依頼)

・ヘルメットを着用する(頭部損傷保護)

・命綱も場合によって使用する(ケガ防止)

・アストの先には行かない(転落防止)

・屋根の雪は15~20cm残しておく(転倒防止)

皆さんも、十分に気をつけて作業をして下さい。
それでは、またブログでお会いしましょう。

